

## OS と Starter Pack の対応(Express5800/R110k-1 向け)

※注) 本書の適用範囲は以下のモデルの製品です。  
他のモデルは適用対象外です。

○ R110k-1      ✕ 他のモデル

対象モデル名	対象型番
R110k-1	N8100-2951Y/-2952Y

## OS と Starter Pack について

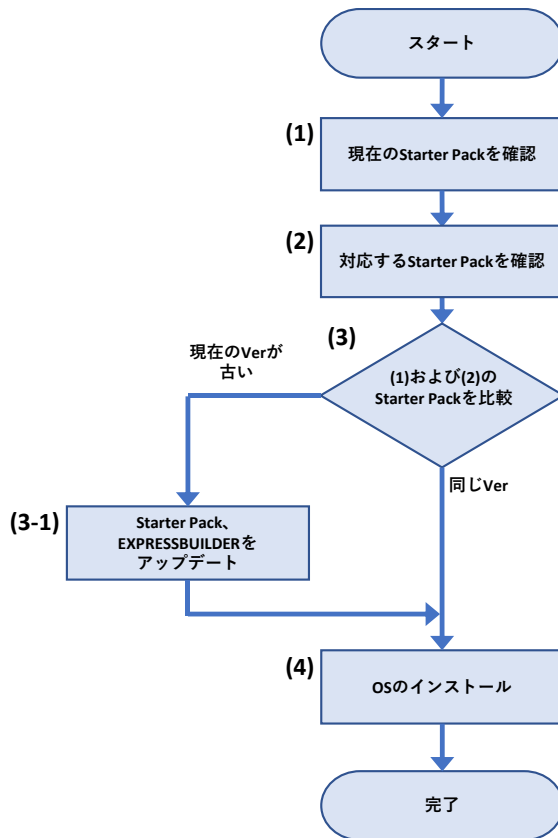
Express5800/R110k-1 (以下「サーバー」)は、Starter Pack のバージョンによってサポート可能な OS が変わります。  
今後、Starter Pack のリリースに伴い、本書も更新いたしますので、リリースサーバーの安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。

## OS インストール準備および Starter Pack の適用方法

OS を新規インストールする場合や運用中システムに Starter Pack を適用する場合に、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンおよび OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認する方法は以下を参照してください。

## Windows Server インストール手順

使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。



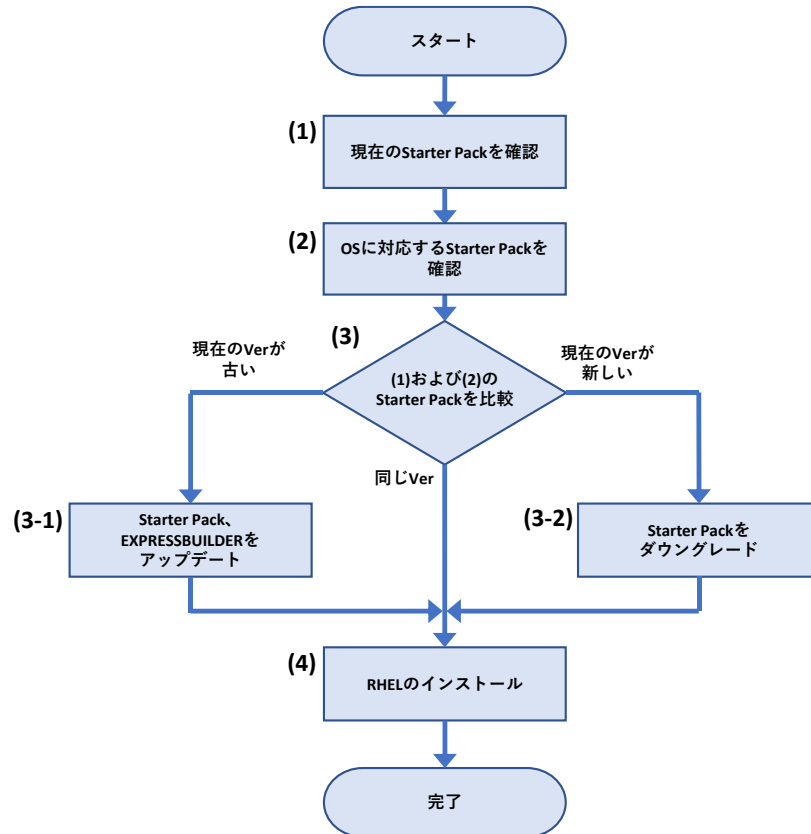
- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする OS をサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。  
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。
- (3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする OS に対応することを確認します。  
「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。  
Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。  
(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。
- (4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より、対応する Starter Pack ページおよびインストールガイドを参照して、Windows Server のインストールを開始します。

## RHEL インストール手順

使用する OS に対応した最新の Starter Pack の適用を推奨します。

サーバーの Starter Pack やファームウェアのバージョンがインストールする RHEL に対応していない場合は、事前に Starter Pack の更新を実施します。

インストールする RHEL のバージョンによっては、「インストールガイド(Linux 編)」の対象である古いバージョンの RHEL を最初にインストールして、次に目的の RHEL のバージョンへアップデートする手順が必要な場合があります。



(1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。

(2) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」を参照し、インストールする RHEL に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。

「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーがサポートする Starter Pack のバージョンを確認します。

(3) (1)および(2)の結果から、サーバーに適用されている Starter Pack がインストールする RHEL に対応することを確認します。

「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。

Starter Pack の更新が必要ない場合は、(4)へ進みます。

(3-1) Starter Pack および EXPRESSBUILDER を更新する場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」から対象の Starter Pack の Web サイトを参照して、アップデートを行います。

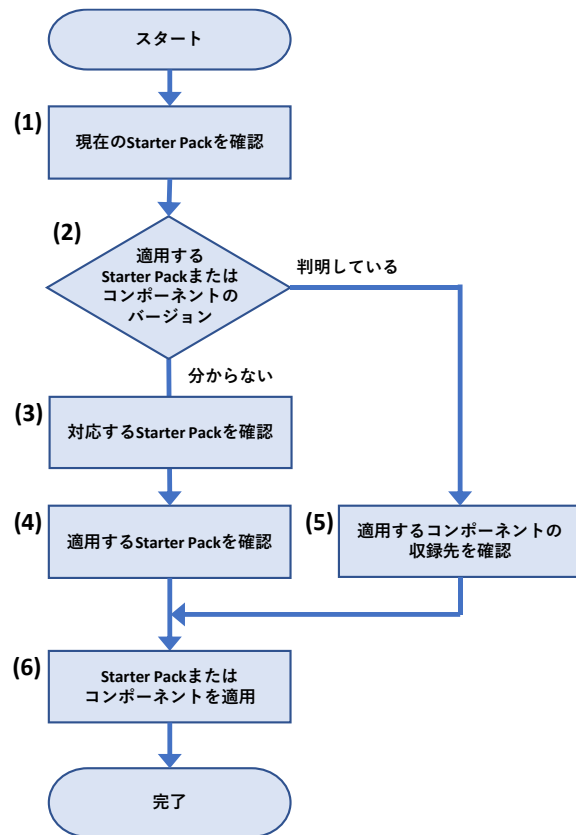
(3-2) 現在のサーバーに適用されている Starter Pack が新しい場合、Starter Pack のダウングレードを実施します。

サーバーのユーザーズガイドのページから、最初にインストールする RHEL に対応した「[ファームウェアダウングレード手順書 \(Linux 編 RHEL\\*\\*\\*版\)](#)」を参照します。

(4) 「[OS と説明書の対応表](#)」より対象のインストールガイドを参照して、RHEL のインストールを開始します。

RHEL インストール後に OS マイナーバージョンをアップデートする場合は、NEC サポートポータルまたは Linux サービスセットを参照します。間を置かずに必要に応じて Driver の適用、StarterPack およびファームウェアのアップデートを実行します。

## Starter Pack 更新手順



- (1) 「[Starter Pack のバージョン確認と適用方法](#)」を参照し、サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンを確認します。
- (2) 適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが判明している場合は(5) へ進みます。  
適用する Starter Pack またはコンポーネントのバージョンが分からない場合は(3) へ進みます。
- (3) 「[OS と Starter Pack 対応表](#)」の内容を参照し、稼働している OS に対応する Starter Pack のバージョンを確認します。  
「[サーバーと Starter Pack の対応表](#)」を参照し、サーバーが対応する Starter Pack のバージョンを確認します。
- (4) (2) および (3) の結果から、適用する Starter Pack のバージョンを確認して、(6) へ進みます。  
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。  
※ 対応する Starter Pack のバージョンが複数ある場合は、最新バージョンの適用を推奨します。  
※ 修正内容の詳細については、Starter Pack の Web サイトを確認してください。
- (5) 個別にコンポーネントを適用する場合は、「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、対象のコンポーネントが収録される Starter Pack のバージョンまたは個別リリースされていることを確認します。  
※ 「[Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧](#)」を参照して、注意事項を確認します。
- (6) Starter Pack またはコンポーネントを更新します。「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照して、適用する Starter Pack またはコンポーネントの Web サイトを開きます。  
Web サイトの記載内容を参照して、Starter Pack またはコンポーネントを適用します。

## OS と説明書の対応表

## 注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL8.4 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。

対象 OS		説明書			
		本書	インストールガイド (Windows Server 20xx 編)	インストールガイド (Linux 編 RHEL8.4 版)	Starter Pack のファームウェア アップデート手順 サーバー本体製品のファーム ウェアダウングレード手順書
Windows Server	2019	✓	✓ ※4		✓
	2022	✓	✓ ※4		✓
Red Hat Enterprise Linux	8.4 ※2	✓		✓	✓ 8.4 編
	8.5 ※3	✓		✓	✓ 8.4 編
	8.6 ※3	✓		✓	✓ 8.4 編
	8.7 ※3	✓		✓	✓ 8.4 編
VMware ESXi ※1	7.0 update 3c	✓			✓
	7.0 update 3m	✓			✓
	8.0	✓			✓
	8.0 update 1	✓			✓
	8.0 update 2	✓			✓

- ※1 OS インストールに際し、別途ドライバーの適用が必要になる場合があります。  
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。
- ※2 サーバーのファームウェアが RHEL8.4 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-010.04 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.4 編)」を参照してください。  
その後 RHEL8.4 をインストールします。適用方法は「インストールガイド(Linux 編 RHEL8.4 版)」を参照してください。
- ※3 RHEL8.5～8.7 を利用する場合、最初に ※2 を実施します。その後、利用する RHEL へのアップデートを実施します。  
RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。
- ※4 Express5800/R110k-1 ユーザーズガイドのページに掲載のインストールガイド(Windows 編)は、Starter Pack Version S8.10-010.02 に準じたインストール手順です。Starter Pack S8.10-010.03～S8.10-010.09 を使用する場合は、使用する Starter Pack のダウンロードサイトに掲載している「インストールガイド(Windows Server 20xx 編)」を参照してください。

## 説明書は下記より入手してください。

- インストールガイド(Linux 編 RHEL8.4 版)  
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」  
→ 対象の製品・モデル名を検索  
→ 「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)
- インストールガイド(Windows Server 20xx 編)
- Starter Pack のアップデート手順  
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」  
→ 対象の製品・モデル名を検索  
→ 「修正情報・ダウンロード」使用するバージョンの Starter Pack を選択)
- ファームウェアダウングレード手順書  
ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」  
→ 対象の製品・モデル名を検索  
→ 「製品マニュアル」→「ユーザーズガイド」)

## サーバーと Starter Pack の対応表

		Starter Pack バージョン							
		S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.04 (2022/09/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/05/30 公開)	S8.10-010.02 (2022/04/26 公開)
サーバー		✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓	✓
R110k-1	N8100-2951Y/-2952Y								

## OS と Starter Pack 対応表

サーバーに適用されている Starter Pack のバージョンによって、サポート可能な OS が変わります。  
 対象 OS を新規インストールする場合は、下記の表を参照し対象 OS インストール前に対応した Starter Pack を適用してください。  
 対象 OS にアップグレードする場合は、下記の表を参照し対象 OS にアップグレードした後に、速やかに対応した Starter Pack を適用してください。

### 注意事項:

- Red Hat Enterprise Linux を新規インストールする場合は、最初に RHEL8.4 をインストールしてから目的のバージョンへアップデートしてください。
- VMware ESXi をアップグレードする場合、VMware ESXi および Starter Pack のバージョンアップの過程で、一時的に非互換の状態をご利用いただく事は可能です。非互換の状態のまま運用、仮想マシンを起動することはサポートしません。非互換の状態で問題があった際は、適切な組み合わせとなるよう VMware ESXi または Starter Pack をアップデートしてください。

対応 OS		Starter Pack バージョン							
		S8.10-010.02 (2022/4/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/5/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/9/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)
Windows Server	2019	✓	✓※4	✓※4	✓※4	✓※4	✓※4	✓	✓
	2022	✓	✓※4	✓※4	✓※4	✓※4	✓※4	✓	✓
Red Hat Enterprise Linux	8.4	✓※2	✓※2 ※4	✓※2 ※4					
	8.5		✓※3 ※4	✓※3 ※4	✓※3 ※4	✓※3 ※4	✓※3 ※4		
	8.6				✓※3 ※4	✓※3 ※4	✓※3 ※4	✓※3	
	8.7							✓※3	✓※3
	8.8								
VMware ESXi ※1	7.0 update 3c	✓※5	✓※4※5	✓※4※5	✓※5	✓※5	✓※5		
	7.0 update 3m				✓	✓	✓	✓	✓
	8.0				✓	✓	✓	✓	
	8.0 update 1							✓	✓
	8.0 update 2								✓

公開日は、各 Starter Pack バージョンの最新版を Web サイト上に公開した日付です。

- ※1 OS インストールに際し、別途ドライバーの適用が必要になるケースがあります。  
<https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866> を参照ください。
- ※2 サーバーのファームウェアが RHEL8.4 に対応する Starter Pack より新しい場合、最初にサーバーおよびオプション製品に Starter Pack S8.10-010.04 を用いてファームウェアのダウングレードを実施します。適用方法は「ファームウェアダウングレード手順書(Red Hat Enterprise Linux 8.4 編)」を参照してください。  
 その後に RHEL8.4 をインストールします。適用方法は「インストレーションガイド(Linux 編 RHEL8.4 版)」を参照してください。
- ※3 RHEL8.5～8.7 を利用する場合、最初に ※2 を実施します。その後に、利用する RHEL へのアップデートを実施します。  
 RHEL のアップデート後に、アップデートした RHEL に対応する最新の Starter Pack を再度適用する必要があります。

- ※4 RAID コントローラのファームウェア変更が必要な場合があります。補足事項の内容を参照してファームウェアを適用してください。
- ※5 NEC Custom Image: ESXi 7.0 update ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)をインストールまたはアップデートする場合、NEC Web サイトの NEC Custom Image: ESXi 7.0 update 3c (Build 19193900)を使用してください。
- ダウンロード先: [https://jpn.nec.com/soft/vmware/vs7/customimage\\_en\\_703.html](https://jpn.nec.com/soft/vmware/vs7/customimage_en_703.html)

## 補足事項

- サーバー(N 型番)および Starter Pack 製品(UL 型番)は、ご注文時の最新バージョンの Starter Pack、EXPRESSBUILDER、SPS ファームウェアが適用、収録され出荷されます。今後の Starter Pack 更新に伴い、古いバージョンの Starter Pack を適用する場合は、NEC Web サイトよりダウンロードしてください。サーバーの保証期間内および保守契約期間であれば無償でダウンロードできます。ダウンロード先: <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す: ハードウェア」→「型番・モデル名から探す」を選択)
- サーバーの安定稼働のため、本書および関連資料に記載する手順に従い、使用する OS に対応した最新の Starter Pack を適用してください。
- RAID/SAS コントローラの一部は、ファームウェアのバージョンが 6.22 または 03.01.23.072 未満の場合は変更が必要です。下表を参考にファームウェアを適用してください。

RAID/SAS コントローラ	変更が必要なバージョン	変更後バージョン
N8103-192/193/197	6.22 未満	6.22 ※1※2
N8103-237	03.01.23.072 未満	03.01.23.072 ※1

※1 Starter Pack S8.10-010.09 を使用してファームウェアを適用してください。

※2 VMware ESXi の場合、バージョン 3.00 以前からアップデートした場合は通報方式が変更となります。詳しくは <https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140108419> を参照してください。

- RAID コントローラファームウェアアップデート手順
  1. Starter Pack のダウンロードサイトに記載されている「アップデート手順」の中の【オフラインからのファームウェアアップデート】に従い手順を進めます。
  2. 「Starter Pack DVD からのファームウェアアップデート手順」の(10)「手順2 レビュー」まで進めたら、右図を参考に RAID コントローラ以外のファームウェアをすべて適用しない設定に変更して「展開」をクリックします。
  3. アップデート完了後に「Reboot」を選択してシステムを再起動してください。

RAID コントローラファームウェア

☒ 選択済み

または

☒ 強制

RAID コントローラ以外のファームウェア

☐ 選択

または

☐ 強制

## Starter Pack のバージョン確認と適用方法

## サーバーに適用されている Starter Pack バージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョンにより、サーバー出荷時に適用された Starter Pack のバージョンを確認できます。

EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン	iLO5 のファームウェアバージョン	対応する Starter Pack のバージョン
3.70.46 (E8.10-010.01)	2.60	S8.10-010.02
3.76.2 (E8.10-010.03)	2.65	S8.10-010.03
		S8.10-010.04
		S8.10-010.05
3.81.2 (E8.10-010.05)	2.72	S8.10-010.06
		S8.10-010.07
3.86.5 (E8.10-010.06)	2.90	S8.10-010.08
3.88.6 (E8.10-010.07)	3.00	S8.10-010.09

## 補足事項

- SystemROM、iLO5 ファームウェアなどを個別にアップデートした場合や、OS インストールのために Starter Pack をダウングレード適用した場合は、EXPRESSBUILDER、SystemROM、iLO5 ファームウェア、iLO5 日本語パック、Innovation Engine (IE) ファームウェア、Server Platform Services (SPS) ファームウェア、Power Management Controller Firmware、HDD/SSD 製品のファームウェア、RAID コントローラ製品のファームウェアのバージョンが、それら以外のコンポーネントに対応する Starter Pack と異なるバージョンになる場合があります。その場合は、これら以外のコンポーネントのバージョンにて、Starter Pack のバージョンを判断します。

## EXPRESSBUILDER、iLO5 ファームウェアバージョンの確認方法

EXPRESSBUILDER、iLO5 のファームウェアバージョンを確認する方法は下記 2 通りあります。どちらか一方を実施します。

- **サーバーのローカルコンソールで確認する方法**

1. サーバーの電源が ON の場合は、シャットダウンして電源を OFF にします。
2. サーバーにディスプレイとキーボードを接続します。
3. サーバーの電源を ON にします。POST 画面が表示されますので、キーボードの<F9>キーを押します。
4. システムユーティリティ画面が表示されますので、キーボードを操作し「System Information → System Information → Firmware Information」を選択します。
5. システムユーティリティ画面にファームウェアバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
  - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
  - 画面の「iLO Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
6. <ESC>キーまたはシステムユーティリティ画面の「Exit」を選択し、システムユーティリティを終了します。  
注) システムユーティリティの操作方法は、メンテナンスガイドの「便利な機能」、「システムユーティリティ」を参照します。

- **iLO Web インターフェースを利用して、リモートから確認する方法**

1. iLO5 の管理用ネットワークに接続できる PC 端末を準備します。
2. PC 端末の Web ブラウザーを起動し、iLO Web インターフェースに接続し、ログインします。
3. 左メニューの「ファームウェア & OS ソフトウェア」を選択し、「ファームウェア」を選択します。
4. iLO Web インターフェース画面にファームウェアのバージョンが表示されます。画面表示との対応は下記のとおりです。
  - 画面の「EXPRESSBUILDER」→ EXPRESSBUILDER のファームウェアバージョン
  - 画面の「iLO5 Firmware」→ iLO5 のファームウェアバージョン
5. Web ブラウザーを終了し、iLO Web インターフェース画面を閉じます。  
注) iLO Web インターフェースの操作方法は、iLO5 ユーザーズガイドを参照します。

## Starter Pack の適用方法

「ソフトウェアの入手先」を参照して、適用する Starter Pack のダウンロードページに記載された手順に従って適用します。

**注意事項:**

OS インストール前に実施する Starter Pack の適用がダウングレードの場合は、Starter Pack のサポートページに記載された注意事項を参照して、ファームウェアダウングレード手順書の手順に従って適用します。



# Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧

Starter Pack は、下記の各コンポーネントのバージョンを収録および個別公開しています。  
安定動作のため、Starter Pack に対応する各コンポーネントの最新バージョンを適用することを推奨します。

Starter Pack そのものをアップデートする場合は、「[ソフトウェアの入手先](#)」の Starter Pack やコンポーネントのダウンロード URL の記載内容をご確認ください。  
下表の Starter Pack に含まれるコンポーネントの組合せと異なる内容にアップデートされる場合は「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について \(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」の記載内容に従って、依存関係のあるコンポーネントをアップデートする必要があります。

注意事項

- OS インストールに伴い Starter Pack を用いてファームウェアをダウングレードする場合は、一部のファームウェアはダウングレードを実施しないため、ダウングレード後の Starter Pack に収録されているバージョンと一致しない場合があります。その場合はファームウェアダウングレード手順書の記載を優先してください。
- 以下の表は Starter Pack に収録されるコンポーネントの一部です。記載されていないコンポーネントのバージョンは、「[Express5800 シリーズ/iStorage NS シリーズ ファームウェアと関連モジュールの version 管理について\(2017 年 8 月～2023 年 5 月出荷開始製品\)](#)」または Starter Pack に収録される「Standard Program Package version x.x.x Contents」を参照してください。

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン							
	S8.10-010.02 (2022/4/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/5/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/9/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)
◎System ROM ※2	1.54	1.58 ◎1.54	1.58 ◎1.54	◎1.60	◎1.60	◎1.60	1.90 (◎1.68)	◎1.90
◎iLO5 FW	◎2.60	◎2.65	◎2.65	◎2.72	◎2.72	2.90 ※7 ◎2.72	◎2.90	◎3.00
◎iLO5 日本語パック	◎2.55	◎2.60	◎2.60	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.72	◎2.95
◎Server Platform Services (SPS) FW	06.00.03.039	◎06.00.03.039	◎06.00.03.039	◎06.00.03.200	◎06.00.03.200	◎06.00.03.200	◎06.00.03.309	◎06.00.03.505
EXPRESSBUILDER	E8.10-010.01 FW Ver:3.70.46	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.03 FW Ver:3.76.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.05 FW Ver:3.81.2	E8.10-010.06 FW Ver:3.86.5	E8.10-010.07 FW Ver:3.88.6
◎Power Management Controller Firmware	◎1.08	◎1.08	◎1.08	◎1.08	◎1.08	◎1.08	◎1.08	◎1.08
◎RAID 通報サービス (Windows 用)	◎3901	◎3908	◎3929	◎3967	◎3979	◎3979	◎4003	◎4010
◎RAID 通報サービス (RHEL 用)	◎3901	◎3901	◎3901	◎3967	◎3967	◎3967	◎4003	◎4010
◎Agentless Management Service (Windows 用)	◎2.50.1.0	◎2.51.0.0	◎2.51.0.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.2.0	◎2.51.4.1	◎2.51.4.1
◎Agentless Management Service (RHEL 用)	◎2.5.0	◎2.6.0	◎2.6.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎2.7.0	◎3.3.0	◎3.3.0
Agentless Management Service (VMware 用)	701.11.8.0	701.11.8.0	701.11.8.0	701.11.8.5	701.11.8.5	701.11.9.5 ※7 701.11.8.5	701.11.9.5	701.11.9.5
◎iLO Channel Interface Driver (Windows 用)	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0	◎4.7.1.0
iLO Channel Interface Driver (RHEL 用)	サポートする Linux Kernel に組込							
iLO Channel Interface Driver (VMware 用)	700.10.7.5	700.10.7.5	700.10.7.5	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.0	700.10.8.1
WBEM Provider (VMware 用) ※1	サポート対象外							
◎Smart Storage Administrator (SSA) (Windows,RHEL 用)	◎5.20.8.0	◎5.30.6.0	◎5.30.6.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.10.14.0	◎6.15.11.0	◎6.25.9.0

対応するコンポーネント	Starter Pack バージョン							
	S8.10-010.02 (2022/4/26 公開)	S8.10-010.03 (2022/5/30 公開)	S8.10-010.04 (2022/9/26 公開)	S8.10-010.05 (2022/12/12 公開)	S8.10-010.06 (2023/02/08 公開)	S8.10-010.07 (2023/03/30 公開)	S8.10-010.08 (2023/09/11 公開)	S8.10-010.09 (2024/03/01 公開)
Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)	◇5.10.45.0	◇5.10.45.0	◇5.10.45.0	6.10.21.0 (ESXi8) ※3 ◇6.10.21.0(ESXi7)	6.10.21.0 (ESXi8) ※3 ◇6.10.21.0(ESXi7)	6.10.21.0 (ESXi8) ※3 ◇6.10.21.0(ESXi7)	◇6.15.11.0 ※6	6.25.9.0
ESMPRO/ServerManager (監視サー バー用) ※5	6.58	6.59	6.59	6.61 ※4 6.60	6.61 ※4 6.60	6.61 ※4 6.60	6.63	6.65 ※8
◎ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用)	◎2.34	◎2.35	◎2.35	◎2.36	◎2.36	◎2.36	◎2.41	◎2.5
◎ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用)	◎2.2.4-0	◎2.2.5-0	◎2.2.5-0	◎2.2.7-0	◎2.2.7-0	◎2.2.7-0	◎2.3.1-0	◎2.3.2-0
◎Intel(R) Virtual RAID on CPU ユー ティリティ (GUI)	◎7.7.0.1281	◎7.7.0.1281	◎7.7.0.1281	◎7.7.0.1281	◎7.7.0.1281	◎7.8.3.1009	◎8.0.3.1013	◎8.0.3.1013
◎Intel(R) Virtual RAID on CPU ユー ティリティ (CLI)	◎7.7.0.1260	◎7.7.0.1260	◎7.7.0.1260	◎7.7.0.1260	◎7.7.0.1260	◎7.7.0.1260	◎8.0.0.4026	◎8.0.0.4026

◎二重丸： Starter Pack に同梱されるコンポーネント。

◇ひし形： VMware ESXi インストールメディア(NEC Custom Image)に同梱されるコンポーネント。

無印： 個別にダウンロードするコンポーネント。「[ソフトウェアの入手先](#)」または <https://www.support.nec.co.jp/> (「製品から探す」)から検索します。

(かっこで囲まれたバージョン)： 旧バージョン。かっこの付いていない最新バージョンを適用することを推奨します。

※1 RAID コントローラファームウェアが 4.11 以降の場合、WBEM Provider(VMware 用)はサポート対象外となります。

※2 SystemROM を適用する場合は、iLO5 FW が推奨バージョンであることを確認してください。推奨バージョンでない場合は事前に iLO5 FW の適用をお願いします。

※3 使用 OS が ESXi8.0 の場合、Starter Pack S8.10-010.05～S8.10-010.07 を適用しても Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.10.21.0 は適用されません。  
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。

※4 ESXi8.0 装置を監視する場合、ESMPRO/ServerManager (監視サーバー用) 6.61 を使用してください。

※5 対象の Starter Pack に対応するバージョン以降の ESMPRO/ServerManager を使用してください。

※6 使用 OS が ESXi7.0update3 または 8.0 の場合、Starter Pack S8.10-010.08 および NEC Custom Image に Smart Storage Administrator(VMware 用) 6.15.11.0 は同梱されません。  
その場合は「[ソフトウェアの入手先](#)」を参照してアップデートしてください。

※7 使用 OS が ESXi で iLO5 ファームウェアが 2.90 の場合、Agentless Management Service (VMware 用) は 701.11.9.5 を使用してください。

※8 ESMPRO/ServerManager(監視サーバー用) 6.65 を使用する場合は、<https://jpn.nec.com/esmsm/index.html> の「パッチ/修正モジュール」にあるパッチファイルの適用をお願いします。

補足

- Starter Pack とコンポーネントのバージョン一覧は、本注意事項の発行日時点の最新情報です。サーバーの安定動作および新機能の追加のため、新バージョンが予告なく公開、追加される場合があります。
- System ROM、Power Management Controller、iLO5 FW、iLO5 日本語パック、Innovation Engine FW、Server Platform Services FW、HDD/SSD 製品のファームウェアはダウングレード対象のコンポーネントではありません。ダウングレードする場合、これらの FW のバージョンが適用した Starter Pack よりも新しくなりますが問題ありません。
- ESMPRO/ServerAgentService (Windows 用)と ESMPRO/ServerAgentService (RHEL 用)は、iLO5 FW バージョンをサポートしている ESMPRO/ServerAgentService バージョンをインストールしてください。

## ソフトウェアの入手先

ソフトウェア名		バージョン	入手先
Starter Pack		S8.10-010.02	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110194">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110194</a>
		S8.10-010.03	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110243">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110243</a>
		S8.10-010.04	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110412">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110412</a>
		S8.10-010.05	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110528">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110528</a>
		S8.10-010.06	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110610">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110610</a>
		S8.10-010.07	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110671">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110671</a>
		S8.10-010.08	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110880">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110880</a>
		S8.10-010.09	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111079">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111079</a>
EXPRESSBUILDER		E8.10-010.01	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109984">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010109984</a>
		E8.10-010.03	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110259">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110259</a>
		E8.10-010.05	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110529">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110529</a>
		E8.10-010.06	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110881">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110881</a>
		E8.10-010.07	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111080">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111080</a>
System ROM		1.54	(Starter Pack S8.10-010.03/04 に同梱)
		1.58	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110353">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110353</a>
		1.60	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		1.68	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
		1.90	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111028">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111028</a> (Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
iLO5 FW		2.60	(Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
		2.65	(Starter Pack S8.10-010.03/04 に同梱)
		2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		2.90	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110854">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110854</a> (Starter Pack S8.10-010.08 同梱)
		3.00	(Starter Pack S8.10-010.09 同梱)
iLO5 日本語パック		2.55	(Starter Pack S8.10-010.02 に同梱)
		2.60	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
		2.72	(Starter Pack S8.10-010.05～08 に同梱)
		2.95	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
Server Platform Services (SPS) FW		06.00.03.039	(Starter Pack S8.10-010.03～04 に同梱)
		06.00.03.200	(Starter Pack S8.10-010.05～07 に同梱)
		06.00.03.309	(Starter Pack S8.10-010.08 に同梱)
		06.00.03.505	(Starter Pack S8.10-010.09 に同梱)
iLO Channel Interface Driver (VMware 用) Agentless Management Service (VMware 用)	iLO5 FW 2.55～2.65 用	700.10.7.5 701.11.8.0	ESXi7.0 <a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110001">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110001</a>
	iLO5 FW 2.72 用	700.10.8.0 701.11.8.5	ESXi7.0/8.0 <a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110537">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110537</a>
	iLO5 FW 2.90 用	700.10.8.0 701.11.9.5	ESXi7.0/8.0 <a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110916">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010110916</a>
	iLO5 FW 3.00 用	700.10.8.1 701.11.9.5	ESXi7.0/8.0 <a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111089">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=9010111089</a>
WBEM Provider (VMware 用) Smart Storage Administrator (SSA) (VMware 用)		本書対象全装置	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3010101744</a>
VMware ESXi デバイスドライバ情報一覧		本書対象全装置	<a href="https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866">https://www.support.nec.co.jp/View.aspx?id=3140105866</a>

## 変更履歴

版数	改版日	改版内容
18	2024 年 3 月 1 日	Starter Pack S8.10-010.09 対応 ESXi8.0 update2 対応 OSインストール準備およびStarter Packの適用方法 を個別の記載に修正
17	2023 年 12 月 26 日	System ROM 1.90公開
16	2023 年 11 月 27 日	RHEL8.7 対応 ESXi7.0 update 3 記載を更新
15	2023 年 9 月 26 日	ESXi8.0 update1 対応
14	2023 年 9 月 11 日	Starter Pack S8.10-010.08 対応
13	2023 年 8 月 7 日	iLO5 ファームウェア バージョン2.90 対応
12	2023 年 7 月 26 日	RAIDコントローラ ファームウェア情報更新
11	2023 年 6 月 26 日	ESXi7.0 update 3、NEC Custom Imageの変更対応 記載内容の修正
10	2023 年 3 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.07対応
9	2023 年 3 月 9 日	ESXi8.0 対応記載
8	2023 年 2 月 8 日	Starter Pack S8.10-010.06対応
7	2023 年 1 月 26 日	RHEL8.6 対応記載 N8103-237 ファームウェア情報更新 Starter Pack 適用方法更新
6	2022 年 12 月 12 日	Starter Pack S8.10-010.05 対応
5	2022 年 10 月 26 日	ソフトウェアの入手先を追記
4	2022 年 9 月 26 日	Starter Pack S8.10-010.04 対応
3	2022 年 7 月 28 日	System ROM (BIOS) 更新
2	2022 年 5 月 30 日	Starter Pack S8.10-010.03 対応
1	2022 年 4 月 26 日	初版